

## 目標達成計画

作成日：平成 24年 6月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の理念とは別にホーム(事業所)独自の理念の作成と共有	事業所独自の理念の作成	職員皆で話し合う機会を設けこすもす原がどのようなホームまた入居者がどのように生活して行ったら良いかを考えて行く。	6ヶ月
2	6・36	身体拘束、プライバシーの確保、その他ケアに関してきちんと理解できていない	身体拘束、ケアに関して理解を深めていく	内部研修の開催、外部研修への参加を通し職員のレベルアップをはかる。	12ヶ月
3	26	チームケアの意味、カンファレンスの意義をきちんと理解できていない	チームケアとは何か、どうして大切なのかを理解する	管理者、各ユニットリーダーを通し理解できるようにユニット会議、カンファレンスで話をする。また、外部研修等も利用する	12ヶ月
4	11	代表者(社長他取締役)が職員からのホーム運営に関する意見・提案を直接聞く機会がない	半年もしくは1年に1度は直接代表者と話をする機会を持つ	管理者より本社へ代表者と話をする機会を設けてもらえるように働きかけをする。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。